

様式 1 2

令和 8 年 2 月 2 5 日

茨城県知事 大井川和彦 殿

茨城県土浦市中央 2 丁目 16-21
医療法人社団 桜井内科医院
理 事 長 桜井 岳史
電話 029 (821) 0356

決 算 届

令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 1 2 月 3 1 日までの決算を終了したので、医療法第 5 2 条第 1 項の規定により届出します。



事 業 報 告 書
(自 令和 7 年 1 月 1 日 至 令和 7 年 1 2 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人~~〇〇会~~社~~〇~~ 桜井内科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 茨城県土浦市中央 2 丁目 1 6 番 2 1 号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 1 年 1 0 月 2 日
- (4) 設立登記年月日 平成 1 年 1 0 月 2 日

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|-------|-------|-----|
| 理 事 長 | 桜井 岳史 | |
| 理 事 | 桜井 紀子 | |
| 同 | 桜井 玲子 | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |
| 監 事 | 根本 嘉樹 | |
| 同 | | |
| 評 議 員 | | |
| 同 | | |
| 同 | | |

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

〔別 紙〕
様式 1

| 種 類 | 施設の名称 | 施設の医療機関コード又は介護事業所番号 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|--------------|------------------|---------------------|----------------------------|-------|
| 病院 | | | | |
| 診療所 | 医療法人社団 桜井内科医院 | 0810310367 | 茨城県土浦市中央 2 丁目 16 番 21 号 | |
| 介護老人 保健施設 | | | | |
| 介護医療 院 | | | | |

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|---------|---------|-----|
| | | |
| | | |

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

〔別 紙〕
様式 1

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

| 種 類 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|-----|---------|-----|
| | | |
| | | |

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 7 年 2 月 2 5 日 令和 6 年度決算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) そ の 他

以上

様式 2

法人名 医療法人社団 桜井内科医院
所在地 茨城県土浦市中央2丁目16番21号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 7 年 1 2 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 310,266 千円
2. 負 債 額 7,620 千円
3. 純 資 産 額 302,646 千円

(内 訳) (単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|---------|
| A 流 動 資 産 | 100,517 |
| B 固 定 資 産 | 209,749 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 310,266 |
| D 負 債 合 計 | 7,620 |
| E 純 資 産 (C - D) | 302,646 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 桜井内科医院
所在地 茨城県土浦市中央2丁目16番21号

| | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|
| ※医療法人整理番号 | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|

貸 借 対 照 表
(令和 7 年 1 2 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|---------|---------------------|---------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 100,517 | I 流 動 負 債 | 7,620 |
| II 固 定 資 産 | 209,749 | II 固 定 負 債 | |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 11,917 | (うち医療機関債) | |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 290 | 負 債 合 計 | 7,620 |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 197,542 | 純 資 産 の 部 | |
| (うち保有医療機関債) | | 科 目 | 金 額 |
| | | I 基 金 | 8,516 |
| | | II 積 立 金 | 294,130 |
| | | (うち代替基金) | |
| | | III 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| | | 純 資 産 合 計 | 302,646 |
| 資 産 合 計 | 310,266 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 310,266 |

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 桜井内科医院
所在地 茨城県土浦市中央2丁目16番21号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和7年 1 月 1 日 至 令和7年 1 2 月 3 1 日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|----------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 57,612 |
| 2 事業費用 | 67,903 |
| 本来業務事業利益 | △ 10,291 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | |
| 2 事業費用 | |
| 附帯業務事業利益 | |
| 事業利益 | △ 10,291 |
| II 事業外収益 | 694 |
| III 事業外費用 | |
| 経常利益 | △ 9,597 |
| IV 特別利益 | 12,597 |
| V 特別損失 | |
| 税引前当期純利益 | 3,000 |
| 法人税等 | 333 |
| 当期純利益 | 2,667 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 桜井内科医院
理事長 桜 井 岳 史 殿

私は、医療法人社団 桜井内科医院の令和 7 会計年度（令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 1 2 月 3 1 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 8 年 2 月 2 5 日
医療法人社団 桜井内科医院
監事 根本 嘉樹 印